



「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—



ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

令和5年6月22日
北海道開発局

「インフラわくわくツアー」第2弾！

～インフラを巡る地域密着型ツアーを催行する旅行会社を募集します～

北海道開発局では、公共施設（インフラ）を観光活用することにより地域活性化に貢献するとともに、インフラへの理解を深めていただくことを目的に、インフラツーリズムに取り組んでいます。

このうち、地域の関係者の協力を得て、「歴史」「産業」「文化」「食」などをテーマに、インフラと施設を組み合わせ、地域の発展をストーリーとして実感できるように工夫した地域密着型ツアー「インフラわくわくツアー」を実施します。

今年度の第2弾として、後志編、釧路編の各企画について、ツアーの催行を希望する旅行会社を下記のとおり募集します。

記

1 ツアーテーマ

（後志編） 「～生命の源・海洋深層水のパワーを知る～

岩内港が支える“美”と“健康”満喫ツアー」

（釧路編③） 「～国家プロジェクトとしての酪農発展の歴史とそれを支えた交通遺産を巡る～

広がる根釧原野 別海町の酪農100年のドラマ」

（釧路編④） 「～二つの遺産から開拓の歴史を辿る～

釧路の開拓を支えた簡易軌道と新釧路川の治水」

2 募集期間 令和5年6月23日（金）～令和5年7月12日（水）

3 申込方法等 応募要領、申込様式、申込先等については、北海道開発局HPを参照願います。

URL: <https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/splaat000001lr55.html>

4 企画内容等 詳細は別紙を参照願います。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発連携推進課 開発企画官 渡部 成人（内線 5433）

開発監理部 開発連携推進課 上席専門官 阿部 匡史（内線 5837）



R5 インフラわくわくツアー 対象テーマと予約枠

ツアーテーマ		定員	時期	予約枠数
後志編	～生命の源・海洋深層水のパワーを知る～ 岩内港が支える”美”と”健康”満喫ツアー	20	11月の土日	全1回
釧路編③	～国家プロジェクトとしての酪農発展の歴史とそれを支えた交通遺産を巡る～ 広がる根釧原野 別海町の酪農100年のドラマ	20	10月の平日	全1回
釧路編④	～二つの遺産から開拓の歴史を辿る～ 釧路の開拓を支えた簡易軌道と新釧路川の治水	20	10～11月の平日	全1回

各テーマの詳細、メニューリスト、周辺マップは次ページ以降をご覧ください。

インフラわくわくツアー（後志編） ～生命の源・海洋深層水のパワーを知る～ 岩内港が支える“美”と“健康”満喫ツアー

- ◆ 岩内港は、漁業基地としての充実はもとより、近年の漁業形態の変遷と産業経済の発展に伴い、当地域唯一の商港として重要な役割を果たしています。また、ここから汲み出される海洋深層水は、マグネシウムなどのミネラルを多く含み、健康や美容に対する効果についての様々な研究が行われています。このような効果を期待して、水産業をはじめとして美容製品の原料や料理などにも幅広く利用されています。
- ◆ 本ツアーは、皆さんの生活を支えるインフラである「岩内港」の役割を学びながら、そこから汲み出される海洋深層水にスポットを当て、美容と健康を満喫します。

予 約 枠 11月の土日 1回（日程は調整の上決定）

ツアー定員 20名

※その他応募の諸条件は、催行応募要領をご覧ください。



👉 ここがポイント！

- ☆ 普段入ることができない岩内港の海底にある「海洋深層水取水施設」をガイド付きで見学！
- ☆ 製造会社による化粧品製造秘話と、岩内海洋深層水を使った美容液づくり体験もあります！
- ☆ 日本初の野生ホップ発見の地、岩内町のフレッシュホップを使い、海洋深層水でその芳香を引き出した、世界でも希なクラフトビールの試飲ができます！
- ☆ 日本夜景遺産に認定された円山展望台からの夜景を鑑賞します！
- ☆ 「岩内海洋深層水」から作られた「星の塩」のお土産付きです。

メニューリスト

ツアーを企画する際は、以下「メニューリスト」のうち☆印は必須ですが、その他グルメ、観光スポットなど任意で行程に組み入れていただけます。【 】は所要時間の目安です（分）。

① 岩内港 (☆) 【30】

- ・当地唯一の商港として重要な役割を果たしている岩内港について学ぶ

② 海洋深層水の魅力満喫講座（海洋深層水コーヒー付） (☆) 【120】

- ・おいしさを引き出す「純軟水」である海洋深層水（脱塩水）で淹れたコーヒーを飲みながら、化粧品製造における海洋深層水の魅力について聞く
- ・化粧品製造会社が教える岩内海洋深層水を使った美容液づくり体験

③ 岩内町地場産業サポートセンター (☆) 【30】

- ・岩内港海底にある海洋深層水取水施設、海洋深層水を使って衛生的に管理している養殖事業の見学

④ IWANAI BREWERY (☆) 【60】

- ・岩内海洋深層水で岩内町産ホップの芳香を引き出したクラフトビール製作所の見学

⑤ いわない高原ホテル (☆)

- ・血行改善が望める高ミネラルな炭酸水素塩泉の「美肌の湯」とサウナ、日本夜景遺産認定の夜景が望めるお宿

※ ①～④のメニューは解説付きです。※1泊2日の行程をおすすめします。発着地は適宜決めてください。
※ お食事の献立、海洋深層水を利用した食材等については適宜、旅行会社とホテルで調整してください。

○見学可能な施設



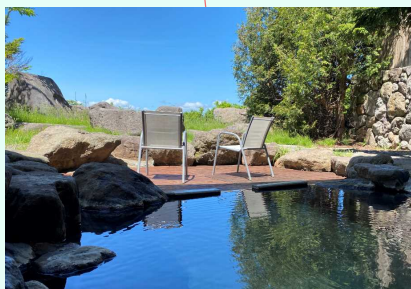
岩内港



岩内町地場産業サポートセンター



岩内海洋深層水取水施設



いわない高原ホテル



岩内町HPより

日本夜景遺産認定の夜景



IWANAI BREWERY

インフラわくわくツアー（釧路編③）

～国家プロジェクトとしての酪農発展の歴史とそれを支えた交通遺産を巡る～
広がる根釧原野 別海町の酪農100年のドラマ

- ◆日本一の生乳生産量を誇る別海町。その歴史は古く、明治期には^{えきていしよ}駅通所も置かれ、交通の要衝となっていました。その後、昭和初期の冷害による凶作により、畑作農業から主畜農業への大転換が行われます。戦後、根釧パイロットファームをはじめとした基盤整備、国家プロジェクトによる新酪農村建設事業により酪農は発展し、国鉄標津線や村営の簡易軌道が物流を支えました。そして今は、国営事業での肥培かんがい施設、用排水路等の整備により、先端施設を有する大規模農場での事業展開が行われています。
- ◆国家プロジェクトとしての酪農発展とそれを支えた交通遺産を巡りながら、別海町の酪農100年のドラマを辿ります。

予約枠 10月の平日1回（日程は調整の上決定）

ツアー定員 20名

※その他応募の諸条件は、催行応募要領をご覧ください。



👉 ここがポイント！

- ☆ 専門知識を持つ別海町郷土資料館の学芸員がガイドとして同行し、解説します！
- ☆ 通常、入ることのできない完成直後の肥培かんがい施設の内部を特別に見学します！
- ☆ 北海道で唯一の^{えきていしよ}駅通所、旧国鉄駅、旧簡易軌道停留所という3つの異なる交通遺産が集中する奥行臼を学芸員の解説と共に見学、トロッコ乗車体験もできます！

メニューリスト

ツアーを企画する際は、以下「メニューリスト」のうち（☆）は必須ですが、その他グルメ、観光スポットなど任意で行程に組み入れていただけます。【 】は所要時間の目安です（分）。

- ① 別海町郷土資料館豊原分館（☆）【30】
・パイロットファームをはじめとする別海町の酪農の歴史を展示と解説により学ぶ。
- ② 国営環境保全型かんがい排水事業 別海北部地区（☆）【30】
・最新の肥培かんがい施設を解説とともに内部からも見学。
- ③ 先進的な酪農施設（ロボット牛舎等）【30】
・町内の酪農家を訪問し、お話を伺うとともに最先端施設を見学。
- ④ 新酪農村展望台【15】
・大平原に草を食べる牛たちといった北海道らしい風景を眺めることができる。
- ⑤ 旧奥行臼^{えきていしよ}駅通所、旧国鉄奥行臼駅、旧別海村営軌道（トロッコ乗車体験）（☆）【90】
・時代の異なる三つの交通遺産を解説と共に見学。2人乗りトロッコで軌道を走行。

※見学施設はすべて解説付きです。 ※釧路市発着の日帰りツアーをお勧めします。

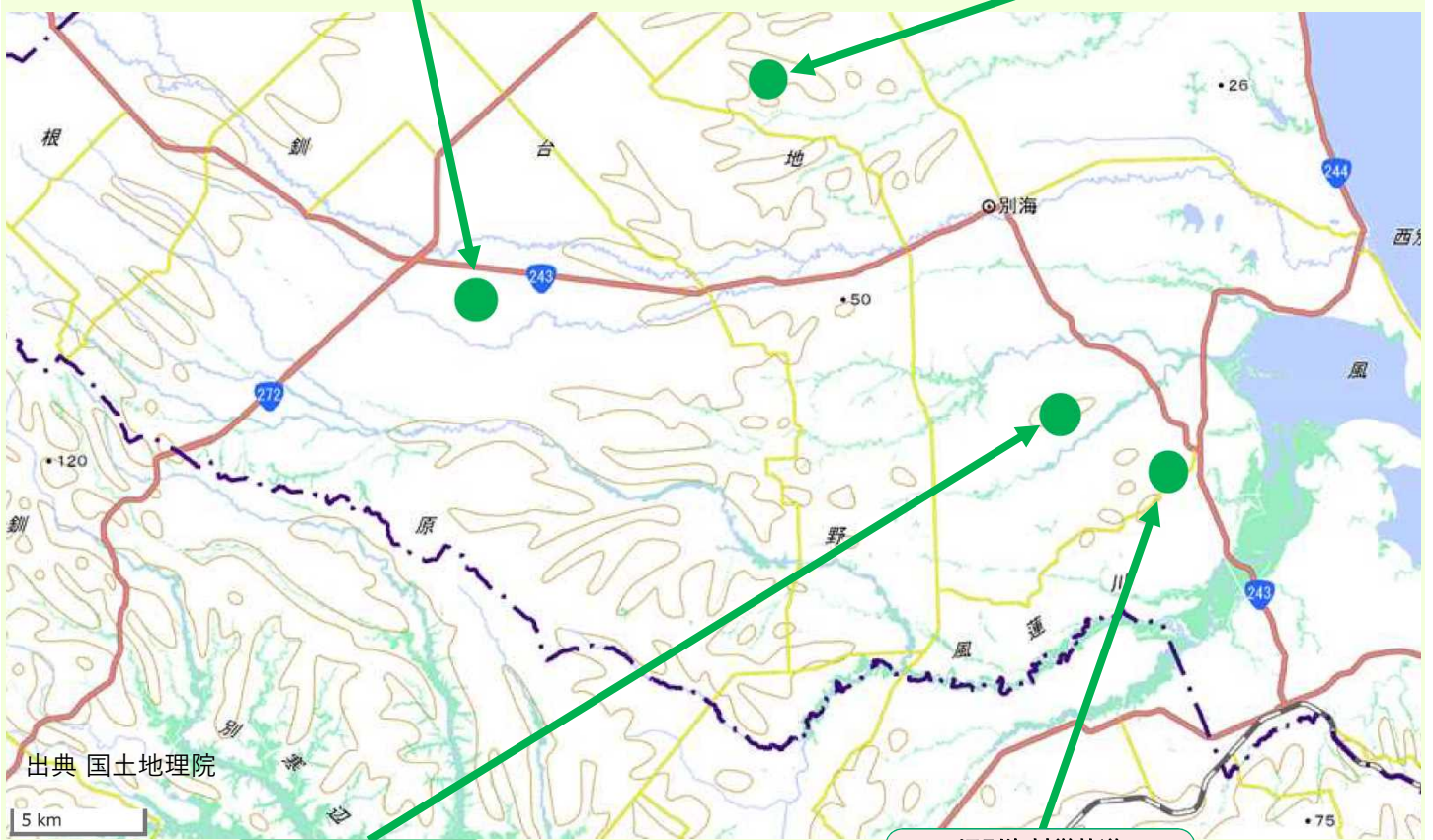
○見学可能な施設



国営環境保全型
かんがい排水事業
別海北部地区



別海町郷土資料館豊原分館



出典 国土地理院

5 km

新酪農村展望台

旧別海村営軌道
旧奥行白駅通所
旧国鉄奥行白駅



インフラわくわくツアー（釧路編④） ～二つの遺産から開拓の歴史を辿る～

釧路の開拓を支えた簡易軌道と新釧路川の治水

- ◆ 釧路の「簡易軌道」（北海道遺産）は、大正後期から昭和40年代にかけて人々や農畜産物運び、入植者の生活に重要な役割を果たしました。また、「新釧路川」（土木学会推奨土木遺産）は、釧路市に甚大な被害を与えた大正9年の大洪水を機に開削が進められ、洪水対策に加え、釧路港への土砂流入を防いで地域の発展を支えました。
- ◆ 本ツアーでは、釧路の開拓を支えたこの二つの遺産について、釧路市立博物館の学芸員及び釧路開発建設部の職員による特別な解説で学びます。

予約枠 10月～11月の平日 1回（日程は調整の上決定）

ツアー定員 20名

※その他応募の諸条件は、催行応募要領をご覧ください。



👉 ここがポイント！

- ☆開拓を支えた小さな鉄路、簡易軌道の自走客車（ディーゼルカー）、機関車、軌道跡などをたっぷり見学します。釧路市立博物館の学芸員による詳しい解説付き！
- ☆いつもは通行できない「新釧路川右岸堤防道路」をバスで通行し、展望台からの景観とは違う湿原の様子を見学します。運が良ければ、野生動物を近くで見られるかも！
- ☆通常は内部公開していない「旧岩保木水門」の中に入り、少人数でじっくり見学できます！
- ☆釧路市立博物館と釧路開発建設部の連携により、全見学箇所で「このツアーだけ」の特別な解説を聞くことができます。

メニューリスト

ツアーを企画する際は、以下「メニューリスト」のうち☆印は必須ですが、その他グルメ、観光スポットなど任意で行程に組み入れていただけます。【 】は所要時間の目安です（分）。

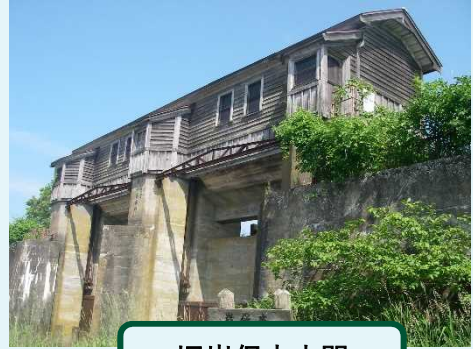
- ① **釧路市立博物館** (☆) 【40】
・釧路の暮らしや産業の歴史を解説
- ② **鶴居村営軌道跡** (☆) 【60】
・釧路市～鶴居村にかけて残る鶴居村営軌道跡の見学・解説
- ③ **鶴居村ふるさと情報館 みなくる** (☆) 【20】
・北海道遺産「簡易軌道」の展示見学・解説
- ④ **新釧路川右岸堤防道路** (☆) 【60】
・釧路川の蛇行を復元する釧路湿原自然再生事業の概要説明と見学
- ⑤ **昭和樋門** (☆) 【20】
・樋門開閉の遠隔化、自動化が進む昭和樋門の見学・解説
- ⑥ **旧岩保木水門** (☆) 【30】
・昭和6年竣工の旧岩保木水門の見学・解説

※見学施設はすべて解説付きです。 ※釧路市発着の日帰りツアーをお勧めします。

○見学可能な施設



鶴居村ふるさと情報館
みなくる (簡易軌道車両)



旧岩保木水門



新釧路川右岸堤防道路



昭和樋門



釧路市立博物館